

# ～よろしくお願ひします～ 令和3年度南阿蘇村新規採用職員紹介



本年度新規採用された4人の職員を紹介します。 ①氏名 ②所属課・係 ③自己紹介

## ①山戸 陸也

(やまと みちや)

### ②農政課 有機農業推進係

### ③中松出身の49歳です。

今年3月に熊本県を早期退職して南阿蘇村職員になりました。南阿蘇村は冷涼で有機農業に適した環境だと思います。これまでの経験、母校の東海大学農学部や県内の有機農業生産者との人脈を活かして儲かる農業の仕組み作りを進めます。



## ①南波 秀樹

(なんば ひでき)

### ②水・環境課 水道係

### ③4月より水道・土木技術職員として入庁しました。

約20年、建設コンサルタント業で県内の水道事業に携わってきました。

これまでの知識や経験を活かして、村の水道行政に貢献し、村の発展に役立てるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



## ①糸川 雄樹

(くめかわ ゆうき)

### ②健康推進課 高齢者支援係

③村の職員として日々の業務に携われることを嬉しく感じます。まだまだ不慣れなことばかりですが、早く業務を覚えて村の役に立てるよう、自分にできることを一つ一つこなしながら努力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



## ①今村 三樹太郎

(いまむら みきたろう)

### ②住民福祉課 住基・戸籍係

③4月に入庁し、まだまだ分からないことがたくさんありますが、先輩に支えていただきながら毎日の業務にやりがいを感じています。

1日でも早く業務内容を覚えて村民の皆様に貢献できるように精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



## 南阿蘇村水力発電所が竣工しました

南阿蘇村水力発電所が令和3年3月に完成し、4月13日に竣工式がおこなわれました。

この水力発電所は、法人5社と個人4人により平成25年3月に南阿蘇村発電株式会社が設立され、事業への取組みを開始し、8年の歳月を経て完成したものです。

久木野土地改良区が管理する琵琶首水路の農業用水と棚田の落差を有効活用して、県内初の取組みとして、「くまもと県民発電所」の第1号の認定を受けています。

有効出力198kWの発電量で、これは約300世帯が1年間に使用する電力に相当します。

竣工式では吉良村長から「村としても環境対策課を水・環境課という新しい名前にするなど再生可能エネルギーについての取組みを積極的に進めている、今後も脱炭素社会の達成に積極的に取り組んでいく」との挨拶がありました。

持続可能な社会を目指した村の取組みは今後も続いていきます。

### SDGsの実践リーダーに

同発電所は、地域の小中学生などの社会科見学の対象となる設備として、水力発電の仕組みを学ぶことができるほか、持続可能な社会形成のための再生可能エネルギーの意義や、脱炭素社会形成について学ぶことができる教育施設としての貢献も期待されます。



①発電に使われる水路 ②施設の恒久の安全を願います ③用水路の水で水車が回転して発電機を回し発電します

〈問い合わせ〉水・環境課 環境保全係 Tel (67) 3176